

平成20年度事業報告

(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

社団法人 東京都空手道連盟

1 空手道の講習会及び講演会の開催

空手道を究明し、その実践活動を通して広く斯道の普及、啓発を図り、豊かな肉体と精神を涵養^{かんよう}することにより、心身の健全な発展に寄与することを目的とした講習会、講演会を開催した。

日付	事業名	会場名	備考
平成20年7月19・20日	他府県強化選手合宿	国士舘大学鶴川校舎第3体育館	200名
平成20年5月～12月	強化練習	国士舘大学・美竹の丘体育館	延べ700名

2 空手道大会の開催

生涯スポーツとしての観点から、幼年から中高年層を対象とした空手道大会を開催した。大会の実施に当たっては、広く会員に参加を呼びかけ、大会の成功と内部組織の充実強化を図った。

日付	事業名	会場名	役員・審判員等	参加選手
平成20年5月11日	第61回都民体育大会	東京武道館	71名	41チーム
平成20年6月1日	第22回東京都小学生選手権大会	東京武道館	138名	2,426名
平成20年6月15日	第38回都選手権大会	東京武道館	132名	778名 10チーム
平成20年7月27日	第22回中学生選手権大会	東京武道館	95名	897名
平成20年11月30日	第15回シニアオープン空手道大会	新宿コズミックセンター	51名	406名

3 公認指導員及び審判員の養成並びに資格認定

(1) 公認指導員講習会を実施して優秀な指導者を育成するとともに、公認指導員有資格者については、上級の資格を取得すべく、文部科学省及び財団法人日本体育協会並びに財団法人東京都体育協会のスポーツ指導員講習会へ受講者を派遣した。

日付	事業名	会場名	参加者
平成20年6月～21年1月	スポーツ指導員養成講習会	荒川スポーツセンター他	受講者32名
平成21年2月22日	東京都公認指導員講習会	東久留米市スポーツセンター	新規31名 更新60名

(2) 公認審判員講習会を実施して審判員を育成し、審判レベルを向上させるために、財団法人全日本空手道連盟の主催する地区及び全国公認審判員講習会へ受講者を派遣した。

日付	事業名	会場名	受講者
平成20年3月30日	第1回審判団編成講習会	立川市泉市民体育館	全国23名 地区32名 A5名 B1名
平成20年4月13日	第2回審判団編成講習会	江東区スポーツ会館	全国22名 地区15名 A4名 B1名
平成20年5月4日	東京都公認審判員講習会	江東区スポーツ会館	更新者含A18名 B33名
平成20年5月4日	女子組手審判員講習会	江東区スポーツ会館	区郡市5名
平成21年2月22日	全空連指定形講習会	東久留米市スポーツセンター	185名

4 公認段位審査会の開催

少年(8歳～15歳)の初段位・弐段位及び16歳以上の初段位から参段位までの公認段位審査会を主管・実施に加え、上級の公認段位を取得すべく、講習会などを開催し、財団法人全日本空手道連盟の主催する公認段位審査会への受審者を派遣した。

日付	事業名	会場名	受審者	合格者
平成20年4月20日	春季公認段位審査会	江東区深川スポーツセンター	少初70名 少弐1名 初49名 弐31名、参21名	少初69名、少弐1名 初42名 弐27名、参6名
平成20年10月12日	秋季公認段位審査会	千代田区スポーツセンター	少初38名、少弐12名 移初2名 移弐2名 初29名、弐13名、参21名	少初38名、少弐10名 移初2名 移弐2名 初27名、弐11名、参8名

5 空手道に関する関係諸団体の実施する諸事業に対する協力援助

- (1) 各競技団体(関東学生空手道連盟、東京都高等学校体育連盟空手道部、東京都中学校空手道連盟、東京都スポーツ少年団等)との交流を深め、関連する諸事業に協力した。
- (2) 東京都教育委員会及び財団法人東京都体育協会並びに財団法人全日本空手道連盟等、関係団体の事業に対し積極的に協力した。

①財団法人全日本空手道連盟

日付	事業名	会場名	参加者	備考
平成20年4月12・13日	全空連強化選手選考会	東京武道館	選手10名	
平成20年8月9・10日	第8回全日本少年少女空手道選手権大会	東京武道館	選手48名	
平成20年9月19日	第4回全日本障害者空手道競技大会	高知県民体育館	選手3名	
平成20年9月20～22日	日本スポーツマスターズ2008 空手道競技	高知県民体育館	選手18名	
平成20年10月4～6日	第63回国民体育大会	大分県中津市ダイハツ九州アリーナ	選手10名	
平成20年11月13～16日	第19回世界空手道選手権大会	日本武道館		
平成20年12月13日	第36回全日本選手権大会(団体戦)	駒沢体育館	2チーム	男子準優勝 女子優勝
平成20年12月14日	第36回全日本選手権大会(個人戦)	日本武道館	選手4名	動員2215名
平成21年3月27～29日	第3回全国中学生空手道選抜大会(はまなす杯)	北海道北広島市総合体育館	選手24名	総合男子1位 女子6位

②財団法人全日本空手道連盟関東地区協議会

日付	事業名	会場名	備考
平成20年7月13日	地区公認形審判員講習会	山梨県小瀬スポーツ公園	受審1名 合格1名 更新9名
平成20年7月27日	第39回関東空手道選手権大会	山梨県小瀬スポーツ公園	総合優勝
平成20年10月19日	第12回関東中学生選手権大会	千葉県大網白里町アリーナ	参加選手45名 8チーム
平成20年12月6日	地区公認組手審判員講習会	山梨県小瀬スポーツ公園	受審8名 合格5名 更新33名
平成20年12月7日	公認四段位審査会	山梨県小瀬スポーツ公園	受審13名 合格4名
平成20年12月7日	公認五段位審査会	山梨県小瀬スポーツ公園	受審7名 合格2名
平成21年2月8日	関東地区審判講習会	江東区スポーツ会館	受講33名(東京)

③財団法人日本武道館

日付	事業名	会場名	備考
平成20年8月2日	第32回全日本少年武道錬成大会	日本武道館	

④東京武道館

日付	事業名	会場名	参加者
平成20年7月25・28・31日	夏休み武道体験教室	東京武道館	24名
平成21年2月11日	第8回東京武道館杯	東京武道館	選手124名
平成21年2月21日	東京武道館錬成大会	東京武道館	選手15名

⑤全日本中学校空手道連盟

日付	事業名	会場名	参加者
平成20年8月23・24日	第16回全国中学校選手権大会	長崎県大村シーハット	41名

⑥スポーツ少年団

日付	事業名	会場名	参加者
平成20年7月25・26日	第5回関東ブロックスポーツ少年団競技大会	東京武道館	
平成20年10月18日	東京都スポーツ少年団大会	東京武道館	400名

⑦公認指導員並びに審判員の養成と資格認定

日付	事業名	会場名	備考
平成20年4月19日	全国公認形審判員講習会	大阪府立体育館	受2名 合2名 更4名
平成20年4月5・6日	全国公認組手審判員講習会	江東区深川スポーツセンター	受18名 合3名 更32名 ランク19名
平成20年7月13日	スポーツ指導員義務講習会	山梨県小瀬スポーツ公園	受講者51名
平成20年9月7日	日体協公認コーチ更新講習	名古屋枇杷島スポーツセンター	受講12名
平成20年11月29日	公認六段位審査会	大阪府立体育会館	受9名 合0名
平成20年11月30日	公認七段位審査会	大阪府立体育会館	受0名 合0名
平成21年3月15日	公認八段位審査会	東京武道館	受0名 合0名

(5)選手選考会の開催

日付	事業名	会場名	参加者
平成20年4月27日	都空連強化選手選考会(成年)	国士舘大学世田谷校舎空手道場	選手80名
平成20年5月8日	都空連強化選手選考会(少年)	国士舘大学世田谷校舎空手道場	選手20名
平成20年6月22日	全国中学生・関東中学生大会代表選手選考会	江東区東砂スポーツセンター	選手80名
平成20年6月22日	日本スポーツマスターズ代表選手選考会	江東区東砂スポーツセンター	選手25名
平成20年6月22日	関東大会代表選手選考会	江東区東砂スポーツセンター	選手20名
平成20年10月16日	全日本大会代表選手選考会	国士舘大学世田谷校舎空手道場	選手20名

6 空手道に関する調査研究

科学的な視点からの空手道全般に対する調査研究は実施できなかった。

7 空手道に関する刊行物の発行

本連盟の活動内容や事業、関係諸団体や各区郡市本部の諸事業に関する「都空連ニュース」を発行した。

号 数	発 行 日	発行部数	配 布 先
2001	平成21年3月	10,000部	関係団体及び区郡市本部

8 その他、この法人が目的を達成するために必要な事業

(1)財源の確保の基礎となる正会員等の拡大を図った。

(2)選手権大会及び諸事業を推進させるために、広く財源を求めた。

(3)区郡市幹事長会議及び同連絡会議を開催して、各区郡市本部からの意見を広く聴取し、それを本連盟の運営に反映させ、組織の強化充実を図るために努力した。

日 付	事 業 名	会 場 名	参 加 者
平成 20 年6月9日	春季区郡市幹事長会議	都空連事務所	52 名
平成 20 年 11 月 27 日	秋季区郡市幹事長会議	都空連事務所	53 名

(4)会員一人一人が参加できるような運営形態を維持していくために、各区郡市本部の行事を後援した。

(5)総会及び理事会の開催

①通常総会を年2回、定款の定めるところにより開催した。

②理事会を定款の定めるところにより開催した。

(6)幹部中央研修会等のあらゆる機会をとらえて、連盟の運営等についての意見を広く掌握し、組織の充実・強化を図った。

日 付	事 業 名	会 場 名	参加者
平成 21 年 1 月 25 日	平成21年度幹部中央研修会	都空連事務所	20 名

(7)国際都市東京都の空手道連盟として、諸外国・諸団体との交流を行ない、斯道の普及と親善を図った。

(8)斯道を通じて広く都民の体位向上と、青少年層に対する健全な心身の育成に重点を置き、区郡市本部を基盤とした本連盟の充実発展を図った。

(9)生涯スポーツの視点から、中高年層への普及活動を積極的に行なった。

(10)エンブレム、ネクタイ、ワッペンなどあっせんを行なった。

(11)インターネットのホームページを活用し、広く情報収集・提供を図った。